

建築都市文化コース（建築系）志望の受験生へ

1. 建築系志望の受験生は、志望する教員に必ず事前に相談をしてください。
2. 募集要項に「第一志望教育分野」「第一志望分野」の記載がありますが、以下の表を参照してください。
3. 表に記載の教員の研究指導を志望する場合は、「建築系問題」で受験する必要があります。

【教員の教育分野・分野対応表】

| 教員氏名 | 教育分野 (学科試験Ⅰの科目に相当) | 分野 (学科試験Ⅱの科目に相当) | 研究分野 (教員の専門研究分野、研究テーマなど) |
|------|-----------------------|---------------------|--|
| 大野 敏 | 建築史・建築芸術 | 建築史・建築芸術 | 遺構を中心とした日本建築史研究。特に厨子の建築様式を主眼とした仏堂・社殿内部空間の研究。近世民家を中心とした住宅史研究。文化財建造物の保存に関する理論およびその実践のための伝統的建築技法の保存継承に関する研究。 |
| 大原一興 | 建築計画 | 建築計画 | 建築および環境の計画と人間－環境系理論の研究。 高齢社会・成熟社会における生活環境（住宅、福祉・文化・教育施設、都市および農村環境）の計画論。ヒューマンエコロジーの環境学。公共施設の参加のデザイン、エコミュージアムの計画。 |
| 藤岡泰寛 | 建築計画 | 建築計画 | 住居・住環境・コミュニティに関する建築計画研究。持続可能な居住地計画、コハウジング、ライフスタイルの研究。建築・都市づくり・デザインやマネジメントに誰もが参画できる方法論の探求と実践。 |
| 河端昌也 | 建築材料構法 | 建築材料構法 | 大スパン建築構造物の耐風、耐雪安全性に関する研究、テンション材の活用による架構方法の合理化に関する研究、形状決定と外力に対する挙動の解析方法に関する研究。 |
| 江口 亨 | 建築材料構法 | 建築材料構法 | 建築構法、建築ストック活用。建築の生産性や住宅の構法史に関する研究。ストック型社会における建築関連産業や専門家のあり方に関する研究。 |
| 田川泰久 | 建築構造計画、建築構造力学 | 鋼構造学 | 鉄骨構造及び鋼コンクリート合成構造の耐震設計法に関する研究。 鉄骨構造骨組の終局耐力および塑性変形能力、鉄骨造接合部の終局耐力、合成梁部材の塑性変形能力、RC構造物の鉄骨部材による耐震補強。 |
| 松本由香 | 建築構造計画、建築構造力学 | 鋼構造学 | 建築物の構造安全性、特に鉄骨構造物の耐震性能に関する研究。架構や構造部材の耐力及び変形性能の予測に関する研究。構造物の必要性能に関する多角的検討。地震被害の調査と分析。 |
| 田中稻子 | 建築環境工学 | 建築環境工学 | 建築の温熱・光環境に関する環境計画研究。住まい方による建築の省エネルギー化、住環境教育に関する研究。 |
| 高見沢実 | 都市計画 | 都市計画 | 専門分野は都市計画、まちづくり、市街地整備、住環境マネジメント。それらの計画理論、事業手法、主体形成、制度システム等を研究。また、海外の都市計画システムや都市計画理論をひろく研究。 |
| 野原 順 | 都市計画 | 都市計画 | 専門は、都市デザイン、景観、まちづくり。 都市空間のデザイン及びマネジメント、資源・歴史・景観を活かしたまちづくりに関する研究及び実践的プロジェクト活動と調査分析。 |
| 田才 晃 | 建築構造計画、建築構造力学 | 鉄筋コンクリート構造学 | 鉄筋コンクリート造建築物の耐震安全性に関する研究、構造物の応答制御に関する研究、耐震設計法の開発、既存構造物の耐震改修に関する研究、地震災害における構造被害の調査と分析。 |
| 佐土原聰 | 都市環境管理計画 | 都市環境管理計画 | 都市環境のデザイン・マネジメント、地域冷暖房、地域エネルギー・システム、都市の危機管理・防災、安全・環境調和まちづくり、生態系サービスを活かした都市、地理情報システム（GIS）。 |
| 吉田 聰 | 都市環境管理計画 | 都市環境管理計画 | 建築・地域の省エネルギー化、低炭素化、環境配慮の技術、計画・運用・管理手法およびその評価に関する研究。 |

問合先：平成27年度 建築系入試担当教員 吉田 聰

045-339-4249 syoshida@ynu.ac.jp